



電源を入れる前に

まず、このセットアップガイドをお読みください。

PRIMERGY(プライマジー) ES200には、OSのインストールから必須のソフトウェア、ド ライバ類を簡単にインストールできる「ServerWizard」が添付されています。 本書は、ServerWizardを使ってセットアップするときの設置から運用までの流れを示して います。

カスタムメイドサービスで製品をご購入された場合は、「PRIMERGY ES200カスタムメ イドサービス実装・設定情報」を参照してください。

セットアップの流れ

- 1. 梱包物 / 添付品 / 各部の名称を確認する
- 2. 設置場所を確認する
- 3. 内蔵オプションを取り付ける
- 4.周辺装置を取り付ける
- 5. 電源を入れて、ハードウェアを設定する
- 6. OSと必須ソフトウェアをインストールする
- 7.残ったオプションを取り付ける/電源を切断する
- 8. システム設定情報を退避する
- 9. 運用開始

梱包物 / 添付品 / 各部の名称を確認する

梱包物 / 添付品の確認



上記以外の品物が添付されている場合があります(また、上記の品物が添付されていない場合があります)。梱包物 / 添付品は、大切に保管してください。 2.1 梱包物の確認」

各部の名称の確認

サーバ本体前面

サーバ本体内部=





準備する

- ・取扱説明書
 - ・プラスドライバ
 - ・リストストラップ

内蔵オプションの種類

さい。

設置場所を確認する



設置スペース サーバを設置するときは、以下のスペースを確保してください。 /////// 壁面 放熱エリア 200mm (常時確保)



温度、本サーバは、以下の環境条件を守ったうえで運用してください。環境条件を 外れた設置環境での運用は、本サーバの故障や寿命を著しく短縮する原因と

- 塵埃(オフィス環境:0.15mg/m³)

内蔵オプションを取り付ける

取扱説明書 「第5章 内蔵オプションの取り付け」

カスタムメイドサービスをご利用になって購入された場合は、すでに内蔵オプションの取り付けおよび設定がされています。

内蔵オプションを取り付ける前に、以下のものを準備してください。 リストストラップ ・『PRIMERGY ソフトウェアガイド』 手首に巻く 重要 内蔵オプションは、基板や半田づけした部分がむきだしになっています。これら 86666 の部分は、人体に発生する静電気によって損傷を受ける場合があります。取り扱 う前に、リストストラップを必ず着用してから作業を行ってください。 指定の場所に貼り付け

- ServerWizardを使ってセットアップするときは、基本的な内蔵オプションは ServerWizardを使う前に取り付けることができます。 ただし、以下の内蔵オプションは、ServerWizardを実行した後で取り付けてくだ
- ・OSをインストールしないハードディスクユニット
- なお、ServerWizardを使う前に取り付けることのできない内蔵オプションは、変 更されることがありますので、以下のマニュアルを参照してください。 ServerWizard PRIMERGY ソフトウェアガイド』の
 - 「第1部 第1章 ServerWizard V2.0の概要」および 「付録C 留意事項」
- 内蔵オプションを取り付けるときは、取り付ける位置や順序、他のオプションとの同時 搭載時の注意があります。参照箇所を熟読のうえ、以降の手順を実施してください。 扱説明書 /// 第5章 内蔵オプションの取り付け」
- その他 『各オプション装置の取扱説明書』



С М К



これでセットアップが終了しました。

OSと必須ソフトウェアを設定 / インストールする

ServerWizardを実行します。ServerWizardを実行すると、OSの設定(プレインストールタイプ) / インストール(ディスクレスタイプ)およびシステムに必須のソフトウェア (Servervisorなど)がインストールされます。

重要 OSをインストールする前には、メンテナンス区画を作成してください。

取扱説明書 >>> 「6.7 Servervisor / Intel®LANDesk®Server Manager について」 ServerWizerd WindowsNTをインストールしよう!』の「直接インストール(5ページ)」 『PRIMERGY ソフトウェアガイド』 「Servervisor/LDSMのオンラインマニュアル」

電源が投入され、ServerWizard CDがセットされている

2 画面に「MS-DOS 6.2 Startup Menu」が表示されて Nることを確認し、「1.ServerWizard」を選択し、

ServerWizardの画面が表示されます。画面に従って、 OSの設定 / インストールをします。

残ったオプションを取り付ける / 電源を切断する

ServerWizardを使ってOSや必須ソフトウェアのインストールが終了したら、「3内蔵オプションの取り付け」で取り付けられなかったオプションを取り付けます。 内蔵オプションの取り付け終了後、必要であれば再度、ハードウェアの設定を行ってください。

すべての内蔵オプションが接続されている場合は、手順8へ進んでください。

重要 以下の操作手順で電源を切ってください。操作手順に反すると、データが 破壊されるおそれがあります。

フロッピィディスクドライブおよびCD-ROMドライブなどに 媒体が挿入されていないことを確認します。

OSがWindows 2000 Serverの場合は、OS終了後サ ーバ本体の電源が切れます。

その他のOSの場合は、フロッピィディスクとハードディスク のアクセス表示ランプが消えていることを確認します。

3 サーバ本体前面の電源スイッチを2回押します。

OSがWindows 2000 Server以外の場合は、電源スイ ッチを2回押します。電源スイッチを1回押すと、故障ランプ が点滅します。点滅している間に電源スイッチをもう1回押

4. ディスプレイなどの周辺装置の電源スイッチを押します。

5 その後、その他の内蔵オプションの取り付けやその他の作業

システム設定情報を退避する

「BIOS Environment Support Tools」を用いて、システムの設定情報を退避するとともに、コンフィグレーションシートに装置の運用状態を記入するようにしてください。 記入したコンフィグレーションシートは、紛失しないように大切に保管してください。システムに異常が発生したときやオプションの増設時に参考になります。

取扱説明書 // 4.4 BIOS設定情報の退避 / 復元」 「付録B.1 コンフィグレーション・シート」

電源を投入し、ServerWizard CDをセットします。

- 2 2.Basic(BIOS Environment Support Tools) を選択し、[Enter]を押します。
- 3 BIOS Environment Support Tools JF1202
 - 次のコマンドを入力し、システム設定情報を退避します。



MS-DOS 6.2 Startup Menu 1.ServerWizard 2 Basic(BIOS Environment Support Tools) 3.Basic(DACCFG) 4.SMM Utility(Setup/Test) 5.HDD firmware update







